

電子入札システム FAQ

| NO | 質問・現象 | 回答 | 参考資料 | 更新日 |
|----|--|--|------|--------|
| 1 | 電子入札システムを利用するためには何が必要ですか？ | 電子入札システムをご利用いただくには、以下の機器等が必要です。 ①パソコン ②インターネット接続環境(HTTP、HTTPS、SMTP、LDAP通信が可能なこと) ③コアシステムの関連ソフト(電子入札補助アプリ) | | 2020/4 |
| 2 | パソコンのOSは何がいいですか？ | 以下のOSが動作保証対象です。 ①Windows8.1エディションなし、Pro (32bit版/64bit版) ②Windows10 Home/Pro (32bit版/64bit版) | | 2020/1 |
| 3 | 用意するパソコンの要件を教えてください。 | 電子入札システムにて使用するパソコンの要件は以下のとおりです。 OSの種類により要件が異なりますのでご注意ください。 ①CPU Core Duo 1.6GHz同等以上推奨 ②搭載メモリ 32bit版: 1.0GB以上を推奨 64bit版: 2.0GB以上を推奨 ③HDD 1ドライブの空きが、1.0GB以上の空き容量 ④グラフィックプロセッサ(GPU) WDDM対応グラフィックプロセッサ (VRAM128MB以上) 推奨 | | 2020/4 |
| 4 | 電子入札が動作するブラウザは何がありますか？ | 電子入札システムは「Internet Explorer11」のみ対応しております。 Internet Explorer以外のブラウザ(Chrome、Firefox等)には対応していません。 (注意事項) ※Internet Explorerは32 bit版をご利用ください。 ※Windows 8.1はデスクトップ版のInternet Explorerのみサポート対象となります。 ※Windows 10に搭載されているMicrosoft Edgeは使用することができません。 | | 2020/4 |
| 5 | インターネット接続環境とは具体的にどのような通信ができればよいのですか？ | 以下の通信プロトコルが利用可能である必要があります。 インターネットサービスプロバイダー(ISP)または社内のシステム管理者にご確認ください。 ・HTTP : Hypertext Transfer Protocol (WWW) ・HTTPS : Hypertext Transfer Protocol Security (SSL) ・SMTP : Simple Mail Transfer Protocol (電子メール) ・LDAP : Lightweight Directory Access Protocol (注意事項) 社内LANを使用する場合、社内のファイアーウォールが上記通信プロトコルの通過を許可しているかご確認ください。 | | 2020/4 |
| 6 | Macやタブレット、スマートフォンは対応していますか？ | 対応していません。 | | 2020/4 |
| 7 | 電子入札システムを使用するパソコンは他業務と兼用できますか？ | 電子入札システムを使用するためには、パソコンの環境設定が必要となります。 他業務との競合によりパソコンの設定が変わってしまうこともあるため、可能であれば電子入札システム専用のパソコンをご準備ください。 | | 2020/4 |
| 8 | 電子入札システム新方式(脱Java方式)とは何ですか？PCの更新作業が必要になるのですか？ | 現在使用している環境はOracle社が提供するJava(電子入札専用JRE8)を使用していますが、新方式(脱Java方式)はMicrosoft社の「.NET Framework」を使用する環境のことで、新方式(脱Java方式)を使用するためには、認証局が提供している最新のツールをインストールする必要があります。 | | 2020/4 |
| 9 | 事前に更新作業を行った後、新方式(脱Java方式)移行当日や移行後に行う作業はありますか？ | 新方式(脱Java方式)移行当日に合わせて行う作業はありませんが、初めて使用する場合は、時間に余裕を持って操作をしていただきますようお願いいたします。 | | 2020/4 |
| 10 | 事前に更新作業を行った場合、発注機関の新方式(脱Java方式)移行前までの電子入札の利用に影響はありますか？ | 現在のシステムで参加申請等をしていても新方式でその後の操作が可能です。過去に参加した案件についても、新方式(脱Java方式)側で確認することが可能です。 | | 2020/4 |
| 11 | 新方式を利用するためのPCの更新作業はいつまでに行えばいいのでしょうか？ | 入札に参加される予定の発注機関のうち、一番先に新方式(脱Java方式)に移行する発注機関に合わせて実施していただく必要があります。 事前に更新作業を行った場合においても現在のシステムを利用することは可能であるため、更新作業はお早めに行っていただくようお願いいたします。 | | 2020/4 |

電子入札システム FAQ

| NO | 質問・現象 | 回答 | 参考資料 | 更新日 |
|----|--|---|--------------------------------------|--------|
| 12 | PCにインストールされている既存のパソコン設定(電子入札専用JRE)は、アンインストールする必要があるのでしょうか？ | 既存のパソコン設定(電子入札専用JRE)は、入札参加される全ての電子入札システムが新システム(脱Java)に移行を完了した後、民間認証局が案内する手順に従って削除してください。 | | 2020/4 |
| 13 | .Net Frameworkのバージョン確認方法が分かりません。 | <p>Windows8.1では、コントロールパネル「プログラムのアンインストール」の一覧表示にてご確認ください。</p> <p>Windows10では、レジストリエディタで以下のキーを確認することができます。(レジストリを変更することで不具合が発生する場合もございます。本日にバージョンの確認が必要な場合のみ操作をしてください。)</p> <p>キー: %HKEY_LOCAL_MACHINE%SOFTWARE%MICrossoft%NET Framework Setup%NDP%v4%Full 値の名前: Release 値の型: REG_DWORD 値の内容: 378389=.NET Framework 4.5 378675=.NET Framework 4.5.1 378758=.NET Framework 4.5.1 379893=.NET Framework 4.5.2 393295=.NET Framework 4.6 393297=.NET Framework 4.6 394254=.NET Framework 4.6.1 394271=.NET Framework 4.6.1 394802=.NET Framework 4.6.2 394806=.NET Framework 4.6.2 460798=.NET Framework 4.7 460805=.NET Framework 4.7 461308=.NET Framework 4.7.1 461310=.NET Framework 4.7.1 461808=.NET Framework 4.7.2 461814=.NET Framework 4.7.2 528040=.NET Framework 4.8 528049=.NET Framework 4.8</p> <p>このキーが存在しない場合は、.Net Framework4.5以降はインストールされていません。</p> | | 2020/4 |
| 14 | 電子入札システムにログインしようとすると、「許可URLリストに登録されていないサイトと通信しようとしています。」と表示されます。 | <p>電子入札補助アプリにて通信許可の設定が必要です。</p> <p>①タスクバーに表示される矢印をクリックし、電子入札補助アプリのアイコンを右クリックする。</p> <p>②表示されたメニューより許可URLリスト登録を選択する。</p> <p>③入力箇所欄に下記URLを入力し、「追加」ボタンをクリックする。 https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp</p> <p>「×」ボタンをクリックするとポップアップのメッセージが表示されます。「はい」ボタンをクリックして閉じてください。</p> | ⑤許可URLリストの設定 | 2020/4 |
| 15 | フォントの設定は必須ですか。 | <p>入札書等が文字化けする可能性があるため、フォントの設定は必ず行ってください。</p> <p>①IMEプロパティを開く。 ②[詳細設定]ボタンを押下する ③[変換]タブを押下する。 ④[詳細設定]ボタンを押下する。 ⑤「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。</p> | ③フォントの設定 | 2020/1 |
| 16 | 時計表示がされません。 | <p>他の発注機関が運営する電子入札システムを利用したときのキャッシュがPCに残っていて、キャッシュの不整合を起こしている可能性があります。電子入札補助アプリのキャッシュクリアとIEのキャッシュクリアをお試しください。</p> <p>①電子入札補助アプリの右クリックメニューから「キャッシュ削除」を選択する。 ②キャッシュ制御画面にて、「すべて削除」を選択する。 ③②の実施後、右クリックメニューにある「終了」で電子入札補助アプリを終了し、Windowsのスタートメニューより再起動する。</p> | ②IEキャッシュクリア手順 ⑩電子入札補助アプリのキャッシュクリア | 2020/4 |
| 17 | Internet Explorerをバージョンアップします。注意する点はありますか？ | <p>①ご利用になっている全ての発注機関が対応しているバージョンであることを確認してから行ってください。また、ご利用になっている認証局が対応していることもご確認ください。</p> <p>②バージョンアップ後は、Internet Explorerの設定を見直してください。</p> | ①信頼済みサイトの設定 | 2020/1 |
| 18 | 自分のパソコンと電子入札システムの時間がずれていますが、入札書等の提出はどちらの時間に合わせれば良いですか？ | 電子入札システムサーバ上の時間を基準として、全ての受付開始や締切等が設定されていますので、電子入札システム画面上部中央の時刻をご確認ください。 | | 2020/1 |

電子入札システム FAQ

| NO | 質問・現象 | 回答 | 参考資料 | 更新日 |
|----|--|---|--------------------------------|--------|
| 19 | 下記のエラーメッセージが表示されま す。 「セッションタイムアウトになりました。」 電子入札システムは何分でタイムア ウトになりますか？ | 電子入札システムは最後にサーバーと通信してから30分でタイムアウトにな ります。 ブラウザをすべて閉じて、再度ログインをしてください。 | | 2020/1 |
| 20 | 調達案件概要にて「内訳書無し」とさ れている案件の場合、入札書提出時 に内訳書を添付できないのですか？ | 発注者が「内訳書無し」として登録した案件の入札書には、内訳書を添付する ことができません。 また、「内訳書有り」として登録した案件の場合は、何らかのファイルを添付し ないと入札書を提出することが出来ません。 | | 2020/1 |
| 21 | 入札書送信時、下記のエラーメッセー ジが表示されます。 「指定された添付資料が見つかりませ ん」 | ①添付するファイルがネットワーク上の共有フォルダ、またはフロッピーディス ク等の外部メディアに保存されているとうまくいかないことがあります。ファイ ルを一度デスクトップ等に保存してから再度ファイル添付を実行してください。 ②信頼済みサイトの設定が正しく設定されていない可能性があります。未設定 であれば設定して頂き、設定済みの場合でも再度設定内容を確認してくださ い。 | ①信頼済みサイ トの設定 | 2020/1 |
| 22 | 入札書を提出する画面のくじ番号とは なんですか？ | 電子入札システムでは落札候補者が複数いた場合、電子くじにより決定しま す。 このくじを行うときに用いる受注者が入力する任意の数値のことを言います。 くじ番号欄には、任意の3桁の数字を入力してください。(例:000,001,123) | | 2020/1 |
| 23 | 入札書を提出する際に内訳書の内容 を確認できますか？ | 入札書提出時の作成画面および提出内容確認画面では内訳書の内容を確認 できません。提出前に添付内容をよくご確認ください。 | | 2020/1 |
| 24 | 入札書が正常に提出された事を確認 するにはどうしたら良いですか？ | 入札書提出後、入札書受付票が自動発行されます。 | | 2020/1 |
| 25 | 「〇〇のお知らせ」メールが届きます が、このメールは誰が送っているの ですか？ | 各種お知らせメールは、電子入札システムが発注機関に代わり自動的に送信 しています。 | | 2020/1 |
| 26 | 質問回答は案件に参加していない業 者でも閲覧可能ですか？ | 入札説明書の質問回答は、案件に参加していない業者でも閲覧可能です。 ただし、業者名称は表示されません。 | | 2020/1 |
| 27 | ヘルプデスクにIP電話から電話しても 繋がりません。 | 電子入札システムシステムのヘルプデスク電話回線はNTTコミュニケーション ズのナビダイヤル®サービスを利用しており、ナビダイヤル®サービスの制限 により一部のIP電話からは接続できません。 一般電話もしくは、携帯電話から電話をお願いいたします。 また、メールでも問い合わせを受付しておりますのでご利用ください。 | | 2020/1 |
| 28 | Internet Explorerの画面にて「このペー ジは表示できません」と表示され、電 子入札システムに接続ができない。 | 電子入札システムでは、Internet Explorer11のみ対応しております。 古いバージョンのInternet Explorerを使用している場合は、バージョン11を使 用してください。 また、Internet Explorer11にて接続ができない場合は、Internet Explorerの詳 細設定より、「TLS1.2」の通信が許可されているか確認してください。 | ④暗号化通信方 式「TLS1.2」有効 化の設定 | 2020/1 |

①信頼済みサイトの設定

※Windows8.1、をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1)メニューバー[ツール]-[インターネットオプション]①をクリックします。



2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

(1)[セキュリティ]タブ①をクリックします。

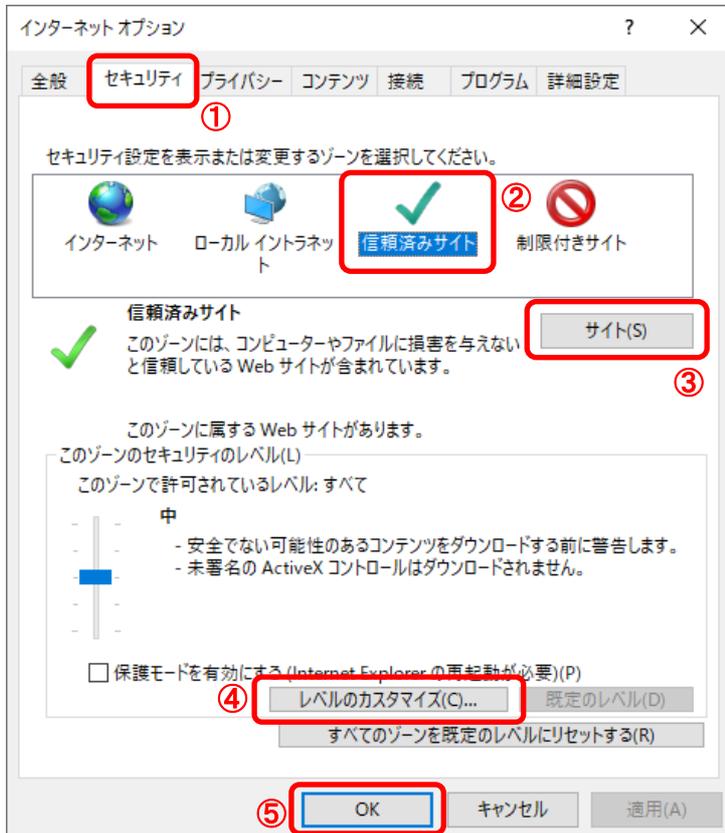
(2)[信頼済みサイト]②をクリックし、[サイト]ボタン③をクリックします。

→2. 1. 信頼済みサイトダイアログ (1)へ

(3)[レベルのカスタマイズ]ボタン④をクリックします。

2. 2. セキュリティ設定－信頼されたゾーンダイアログ (1)へ

(4)[OK]ボタン⑤をクリックします。



2. 1. 信頼済みサイトダイアログにて以下の操作を行います。
- (1) [次のWebサイトをゾーンに追加する]欄①に下記「電子入札URL」に示すアドレスを一行ずつ入力します。
 - (2) [追加]ボタン②をクリックし、[Webサイト]にURLが追加されたことを確認します。
 - (3) 上記(1)～(2)を必要なURL分行います。

電子入札URL

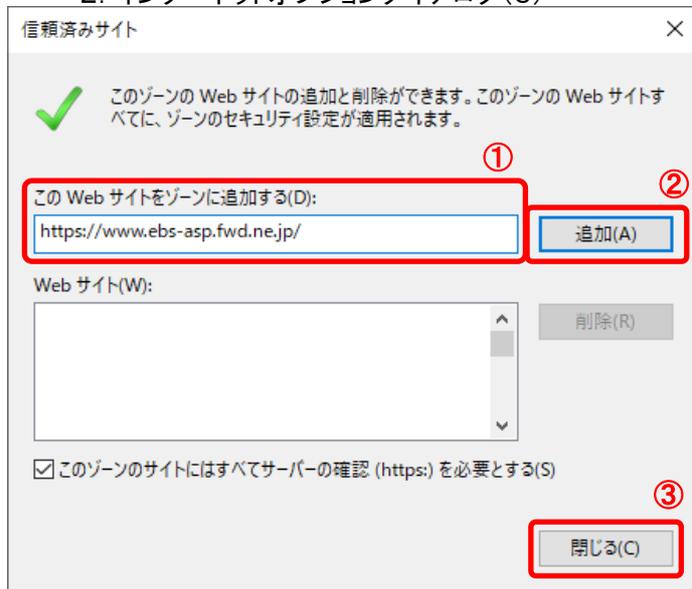
従来方式 (Java方式) の場合 <https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp> (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ)

<https://www.epi-asp.fwd.ne.jp>

新方式 (脱Java方式) の場合 <https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp> (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ)

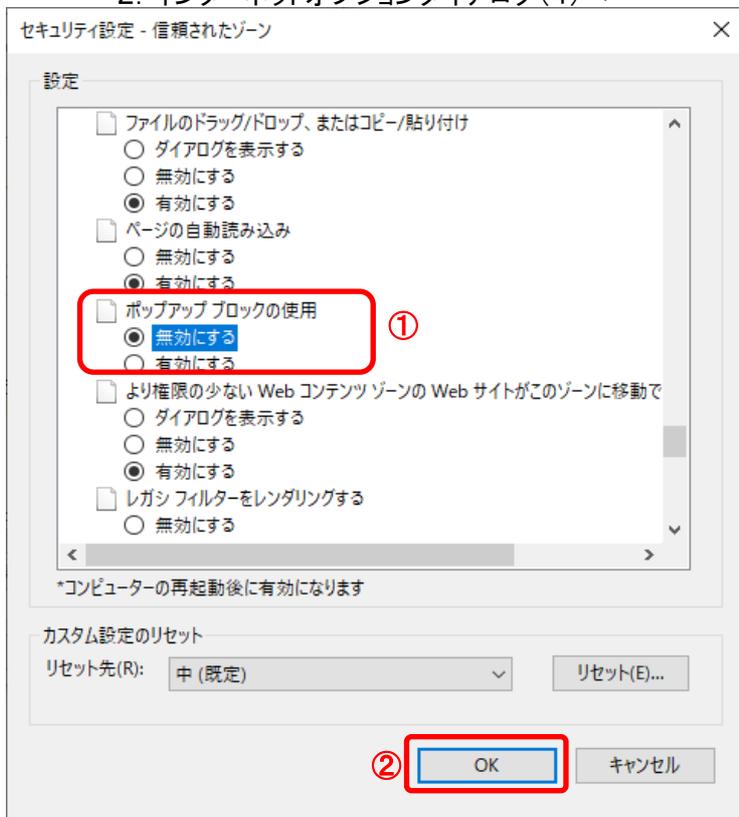
<https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp>

- (4) [閉じる]ボタン③をクリックします。
- 2. インターネットオプションダイアログ(3)へ



2. 2. セキュリティ設定 - 信頼されたゾーンダイアログにて以下の操作を行います。
- (1) [ポップアップブロックの使用]①を[無効にする]に変更します。
 - (2) [OK]ボタン②をクリックします。

→2. インターネットオプションダイアログ(4)へ



3. Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

②IEキャッシュクリア手順

・設定手順はバージョンにより異なります。以下のご利用のバージョンの手順をご参照ください。
※Windows8.1をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1)メニューバー[ツール]ー[インターネットオプション]①をクリックします。



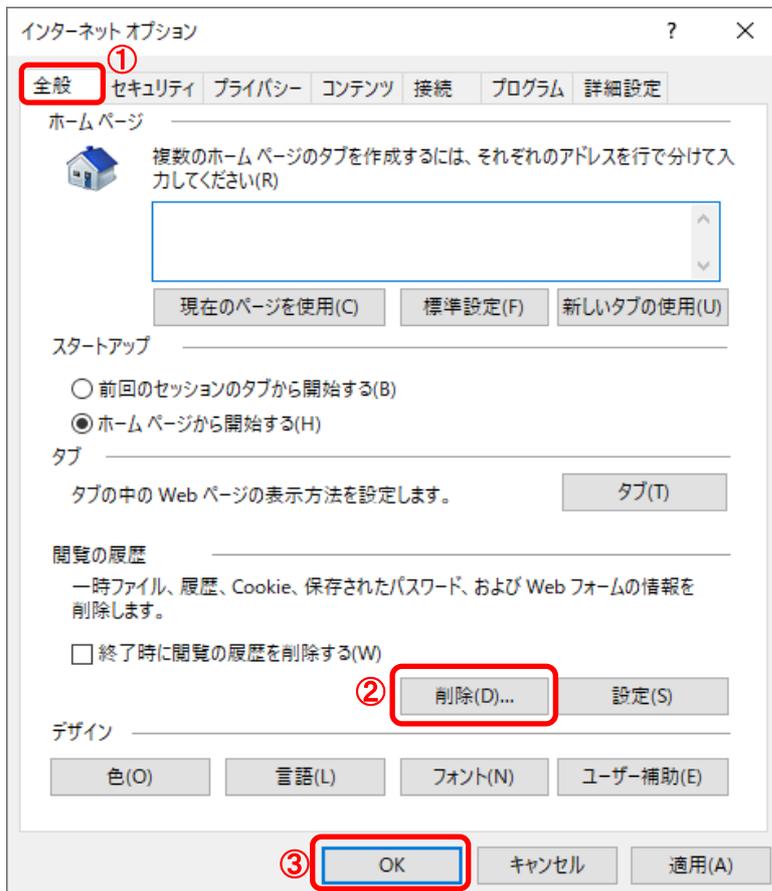
2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

(1)[全般]タブ①をクリックします。

(2)「閲覧の履歴」にある[削除]ボタン②をクリックします。

→3. 閲覧の履歴の削除ダイアログ (1)へ

(3)[OK]ボタン③をクリックします。



3. 閲覧の履歴の削除ダイアログにて以下の操作を行います。
- (1)「インターネット一時ファイルおよびWebサイトのファイル」チェックボックス①をチェックします
 - (2)「クッキーとWebサイトデータ」チェックボックス②をチェックします。
※「履歴」チェックボックスにはチェックをしないでください。
「履歴」を削除した場合、互換表示設定にて設定したアドレスが消えてしまいます。
 - (3)「削除」ボタン③をクリックします。
- 2. インターネットオプションダイアログ (3)へ

閲覧の履歴の削除

お気に入り Web サイト データを保持する(R)
お気に入り Web サイトの基本設定を保持したり、ページを素早く表示したりするために使用される、Cookie とインターネット一時ファイルを保持します。

インターネット一時ファイルおよび Web サイトのファイル(T) ①
情報をすばやく表示するために保存された Web ページ、イメージおよびメディアのコピーです。

クッキーと Web サイト データ(O) ②
基本情報の保存または Web サイトのパフォーマンス向上のために Web サイトによってコンピュータに格納されたファイルまたはデータベースです。

履歴(H) ※注意
閲覧した Web サイトの一覧です。

ダウンロードの履歴(W)
ダウンロードしたファイルの一覧です。

フォーム データ(F)
フォームに入力した情報を保存したものです。

パスワード(P)
以前アクセスした Web サイトにサインインするときにパスワードが自動入力されるように、パスワード情報を格納したファイルです。

追跡防止、ActiveX フィルター、およびトラッキング拒否のデータ(K)
フィルター処理から除外される Web サイトの一覧、閲覧した情報を自動的に流出させている可能性があるサイトを検出するために追跡防止が使用するデータ、およびトラッキング拒否要求に対する例外です。

[閲覧の履歴の削除についての詳細](#) ③

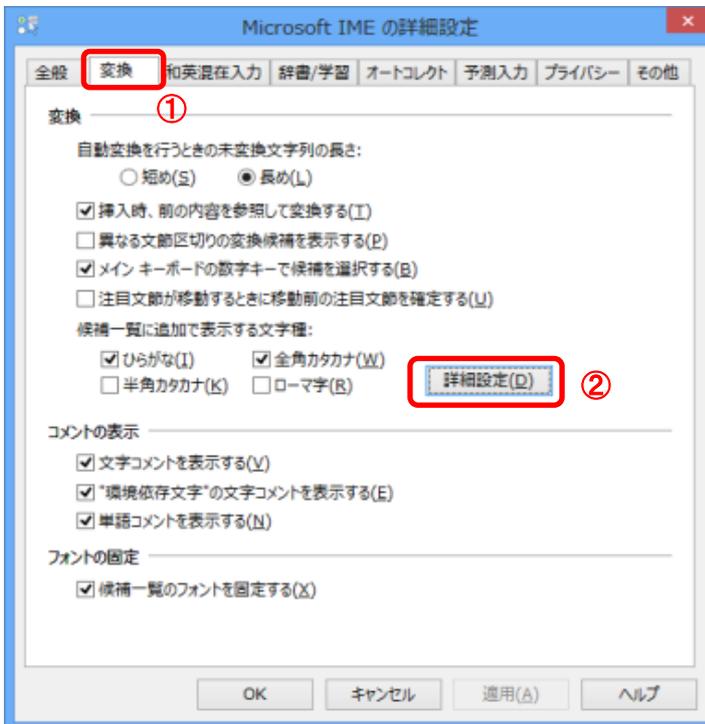
削除(D) キャンセル

以上で設定は終了です。

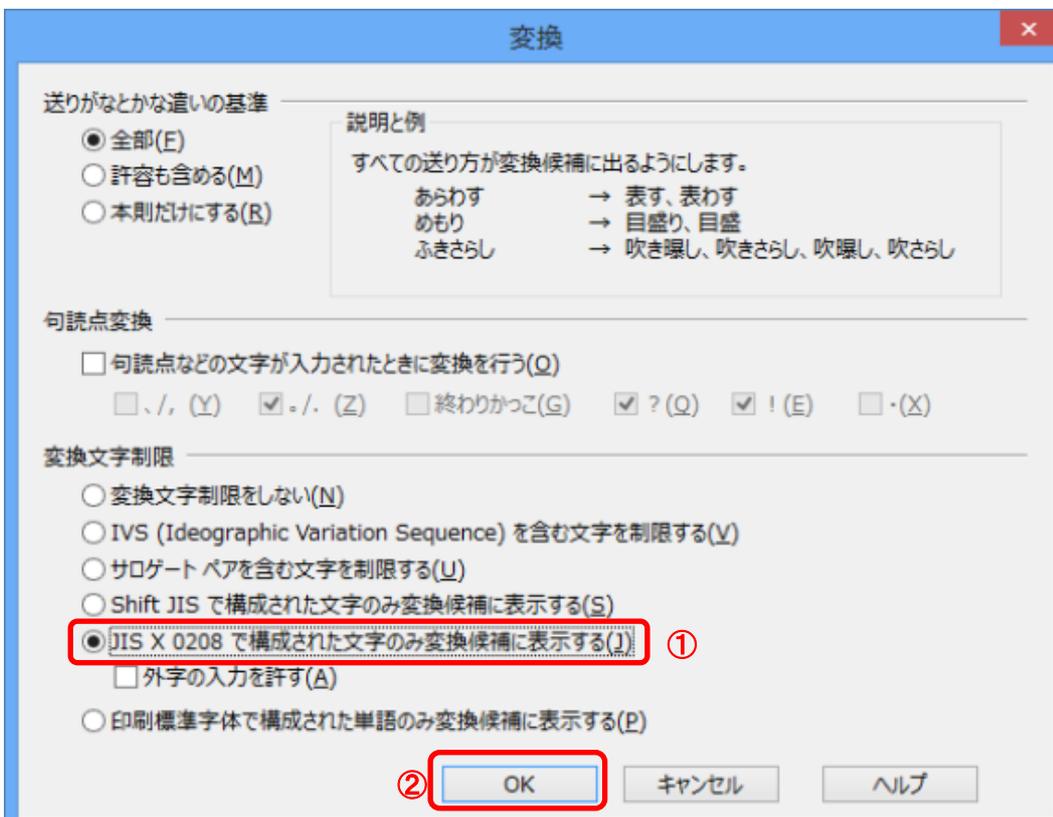
③フォントの設定

電子入札システムを使用するパソコンでは、JIS2004対応フォントが使用できません。
以下手順を参照の上、JIS2004の使用制限を行ってください。

- (1)IMEのプロパティを表示します。
※ツールバーに表示される「A」や「あ」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。
- (2)IME プロパティを開き、画面上部の「変換」タブ①をクリックします。
画面上部の「詳細設定」ボタン②をクリックします。



- (3)「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」①をチェックします。
「OK」ボタン②をクリックします。



以上で設定は終了です。

④暗号化通信方式「TLS1.2」有効化の設定

※Windows8.1をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1)メニューバー[ツール]ー[インターネットオプション]①をクリックします。

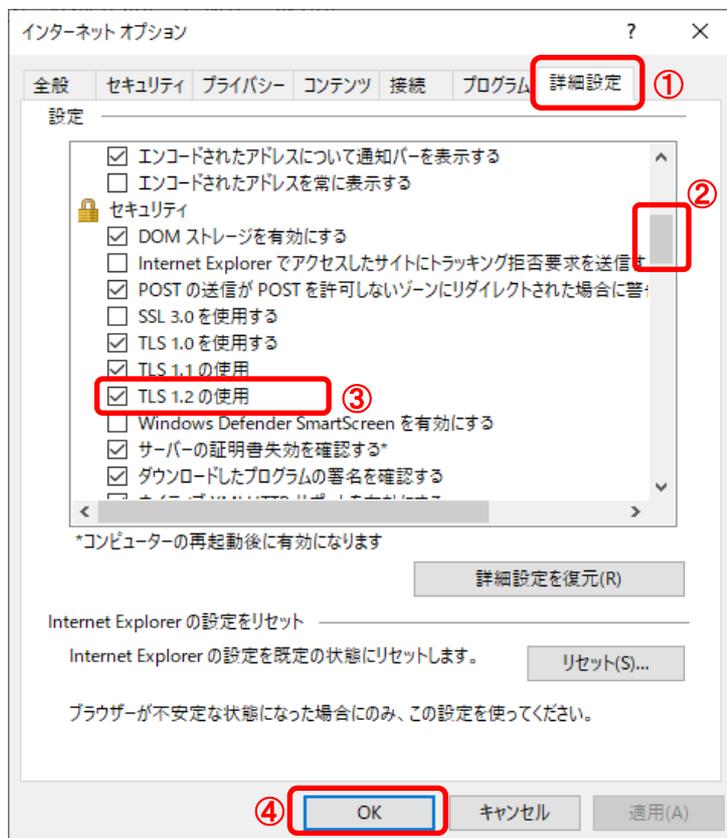


2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

(1)[詳細設定]タブ①をクリックします。

(2)「セキュリティ」項目部分までスクロール②し、[TLS1.2を使用する]③にチェックが選択されていることを確認しま
→[TLS1.2を使用する]③にチェックが選択されていない場合はチェックを付けてください。

(3)[OK]ボタン④をクリックします。

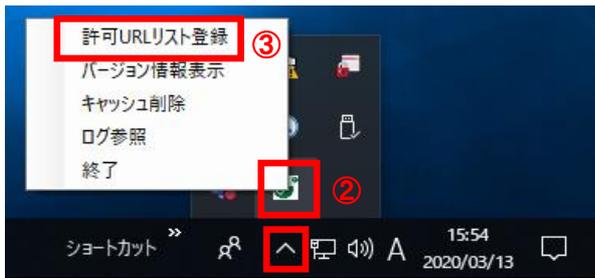


3. Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

⑤許可URLリストの設定

(1) タスクバーに表示される矢印①をクリックし、電子入札補助アプリのアイコン②を右クリックします。表示されたメニューより許可URLリスト登録③を選択します。



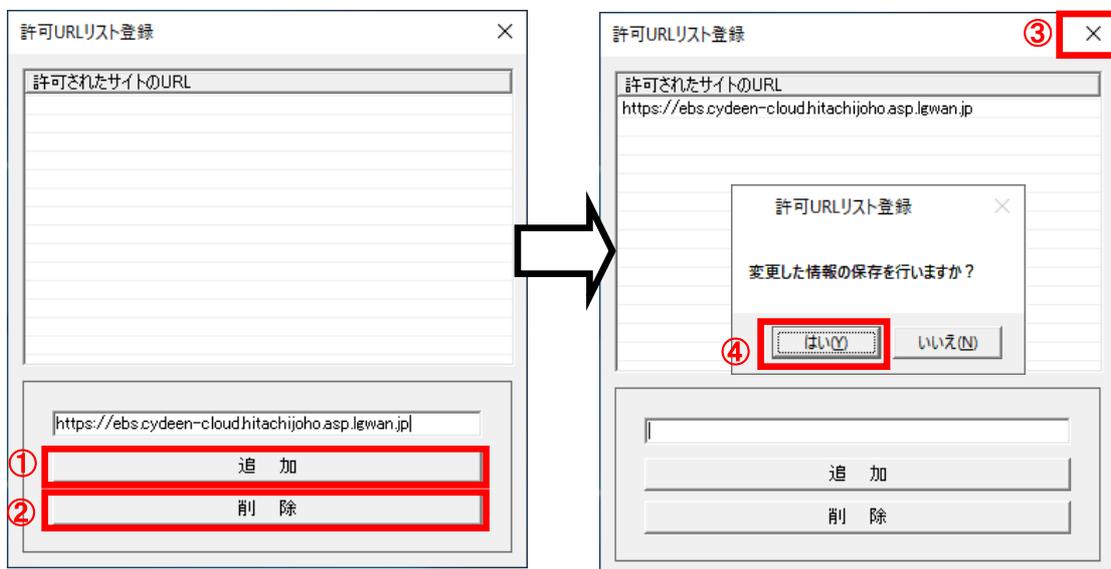
①

※電子入札補助アプリのアイコンが表示されない場合は、スタートメニューより「電子入札補助アプリ」を選択し、起動してから行ってください。セキュリティ警告が表示される場合は「はい」を選択してください。

(2) 入力箇所欄①に下記URLを入力し、「追加」ボタン②をクリックします。

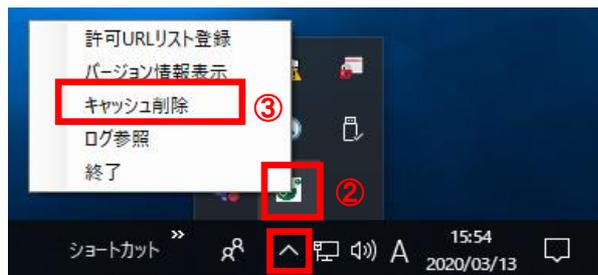
受注者 <https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp>

「×」ボタン③をクリックするとポップアップのメッセージが表示されます。
「はい」ボタン④をクリックして閉じてください。



⑥電子入札補助アプリのキャッシュクリア

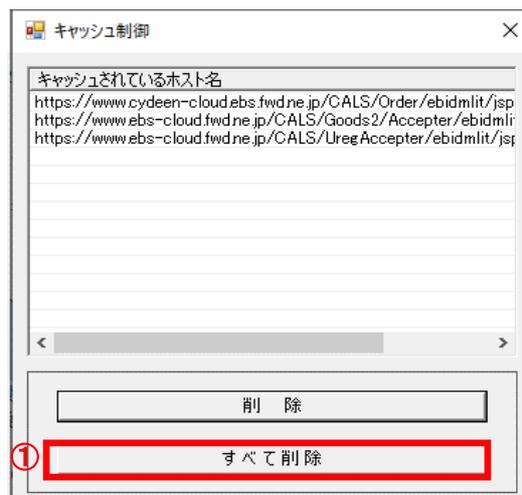
- (1) タスクバーに表示される矢印①をクリックし、電子入札補助アプリのアイコン②を右クリックします。表示されたメニューよりキャッシュ削除③を選択します。



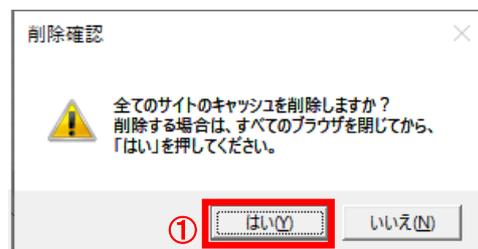
①

※電子入札補助アプリのアイコンが表示されない場合は、スタートメニューより「電子入札補助アプリ」を選択し、起動してから行ってください。セキュリティ警告が表示される場合は「はい」を選択してください。

- (2) 「すべて削除」ボタン①をクリックします。



- (3) 確認メッセージが表示されたら「はい」①をクリックして、画面を閉じます。



- (4) 電子入札補助アプリを再起動(※)してください。

(※) (1)の手順にて電子入札補助アプリのアイコンを右クリックして、表示されたメニューより「終了」を選択します。スタートメニューより「電子入札補助アプリ」を選択し、起動します。